

北 農

第86巻第3号(通巻771号)
令和元年7月(2019年)

目 次

<巻頭言>「水田作における露地野菜の導入」	老 田 茂 (1)
<総 説>現地選抜と遺伝資源	天 野 洋 一 (2)
無肥料・無農薬で多数回中耕除草による水稻栽培 ～10年間の結果から考えたこと～	粕 渕 辰 昭 (9)
<試験成績・研究成果>	
多検体細胞破碎装置で破碎したジャガイモ葉によるジャガイモYウイルスのDAS-ELISA	
掘 田 治 邦, 山 名 利 一	(20)
宗谷地域におけるリードカナリーグラス主体サイレージ利用技術の実証	
遠 藤 哲 代, 林 拓	(24)
道央の強粘質低地土転換畑における耕起・心土破碎法が秋まき小麦の収量に及ぼす影響	
須 田 達 也, 古 館 明 洋	(29)
<技術普及事例>	
中富良野町の水稲育苗改善とたまねぎかん水改善の取組 ～栽培技術の改善による労働軽減と安定生産～	
加賀谷康弘, 小林佐代, 伊藤朝子, 渋谷敦子, 田中米子, 今村瞭太	(36)
<資料・解説>	
北海道野菜産地形成史話	
5. 北海道におけるトマト産地の形成・変遷 II 各論③	有 村 利 治 (43)
<文献・書籍・研究会等紹介>	
「北海道農業ジャーナリストの会」の活動	佐久間 亨 (59)
「穂発芽研究会」	厩 田 淳 史 (64)
<海外農業事情>	
オーストリアのかぼちゃ事情 —「シュタイリッシェス・キュルピスケルネール」を中心に—	
中 川 学	(66)
ニュージーランドにおける酪農畜産経営の多様性について	山 中 芽 (72)

＜随 想＞	北農会農業技術コンサルタントチーム登録者からの一言 今注目の高収益作物は「サツマイモ」,「ラッカセイ」!?	大 道 雅 之 (87)
＜会 告＞	理事会および評議員会の開催と役員等の選任.....	公益財団法人北農会 (89)
＜人の動き＞	I 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	(90)
	II 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部	(92)
＜編集後記＞		(95)